

## 教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について（英語活動の実施）

### 1 岡崎市における教育課程特例校指定の沿革

岡崎市では、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる「英語が話せるおかざきっ子」の育成を目指し、平成22年度より教育課程特例校の指定を受け、小学校第1学年から第6学年で「英語活動」を実施してきました。

平成31年度以降、学習指導要領の先行実施に伴い、第5、第6学年で外国語科の授業時間数が週2時間に増えたことを受け、教育課程特例校による特別の教育課程の編成を小学校第1学年から第4学年までに変更しました。

### 2 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

現在岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（第1学年は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案）

区 分	各 教 科										特別の 道徳	特別 活動	総合 的な学 習の時 間	外国 語活 動 + 英語 活動	総 授 業 時 数
	国 語	社 会	算 数	理 科	生 活	音 楽	図 画 工 作	家 庭	体 育	外 国 語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作動画教材『OK English(約8分の動画教材)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。動画の内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともに動画を繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English



### 3 本校の取組

三島小学校では、第1学年から第4学年まで、毎日8時15分から8時25分を「英語タイム」の時間としています。児童は各学年用に作成された『OK English』を使って、プログラムの内容を聞いたり、英単語やフレーズを発したりして英語に親しみます。基本、『OK English』は1つのプログラムを1週間視聴します。週の前半は内容をインプットし、後半はアウトプットできるようにします。

本年度は、児童と共に教師が身体表現をしながら単語の発音をしたり、会話をする場面を実演したりして、学んだ表現をより身近に感じられるように取り組んでいきたいと考えます。

### 4 成果

1年生 簡単な歌やチャンツのリズムに合わせて、英単語や挨拶の英文を発音することで、楽しみながら英語に親しむことができました。一週間、1つのプログラムを繰り返し視聴することで、週の終わりの方になってくると、自信をもって大きな声で発音することができました。

2年生 DVDに出演しているALTや子供たちの会話の内容や表情、リアクションなどに興味をもちながら視聴することができました。身振り手振りをまねしたり、リズムに合わせてたりして、楽しみながら英単語や簡単な会話文を言うことができました。



3年生 1・2年生のDVDと比べると、難しい発音の英単語も増えました。チャンツのリズムに合わせて繰り返し発音するうちに、DVDと同じように発音できるようになりました。

4年生 身振り手振りを付けて楽しみながら、チャンツのリズムに合わせて繰り返し英単語を発音することができました。少し長い会話文は、視聴の初めのうちはぎこちないですが、1週間聞き取り続けることで、DVDと同じようにジェスチャーをしながら生き生きと発音することができました。

### 5 まとめ

岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English』の継続的な視聴、3、4年生で毎週行われる「英語活動」により、児童たちの英語への素地が養われています。今後は、児童たちが英語をより身近に感じられるよう、「英語タイム」では、DVDの視聴だけでなく、学んだ単語や会話文を使って、子供同士が楽しくコミュニケーションできる場を設けていきたいと考えています。

(文責 教務主任)